

生

きる力。それは確かな学力、豊かな人間性、健康・体力のバランスの取れた力のことです。現代社会を生きる子どもたちには、この生きる力を育むことが重要とされています。豊かな自然に囲まれたまちで暮らす子どもたちが、いかに考え、行動できる資質を身に付けられるかは、これからのまちの未来を大きく左右します。雄武町では学校・家庭・地域が一体となり、ふるさとへの誇りと人を思いやるやさしさを持ち、生きる力と生涯にわたり学び続ける意欲を持った子どもたちを育てています。

交流体験が

明日の子どもたちを育てます

雄武町と佐賀県武雄市の児童が互いの町を訪問し、気候や風土、生活習慣などを体験する交流活動を行っています。交流を通して心を豊かにたくましい児童を育て、新たな視点のもとで自分たちが生活する地域を見つめ直すきっかけとなっています。

読書力で学ぶ力を育てます

言葉の理解力を向上させるには本を読むことが効果的です。小学校では朝の読書を行うとともに、地域の学校支援ボランティアによる絵本の読み聞かせを実施。子どもたちに本を読む楽しさを教え、学ぶ力を育てています。

本場の英語に触れることで国際理解を深めます

急速に進展する国際社会に対応するため、雄武町では外国語指導助手を配置。小学校の外国語学習も加わり、本場の生きた英語に触れることで子どもたちの国際的なコミュニケーション能力を身に付け国際理解を深めています。

地域に親しんで感性を高めます

植樹や潮干狩りなどの自然体験や地元の特産物を使った料理教室。町と関係団体などが連携し、地域に根ざした特色ある活動を行っています。地域の人とふれあいながら、体験を通して生きる力を養います。



絵本の読み聞かせ



学習支援

地域に開かれた学校づくりを進めています

子どもたちの健やかな育ちは、家庭や地域の協力が不可欠です。雄武町では、ボランティアによる絵本の読み聞かせやミシン・水泳・スキー授業などへの学習支援、また夏休みや冬休みには地元の高校生などによる学習支援など、学校と地域が連携したコミュニケーション活動が活発に行われています。子どもたちが地域のぬくもりとつながりを感じながら育つように「地域ぐるみ」で学校を支援していくことにより、学校教育・地域教育の充実につながり、子どもたちへの教育の可能性を大きく広げています。



武雄市との児童交流

気候や風土の違った環境を体験しながら、ホームステイなどで互いの交流を深めています。



めだか塾

潮干狩りや植樹など、子どもたちに地域の自然や産業にふれあう機会を提供しています。



安心安全な給食の提供

食に関する指導の充実と、地産地消にも配慮した質の高い給食を提供しています。